



第29期 定時株主総会 招集ご通知

日時

2026年6月17日（水曜日）
午前10時

場所

パレスホテル東京
山吹（4階）
東京都千代田区丸の内一丁目1番1号

目次

株主の皆様へ	1
第29期定時株主総会招集ご通知	2
経営成績、配当金、その他について	5
事業報告	10
連結計算書類、計算書類	18
株主総会参考書類	
第1号議案 取締役5名選任の件	20
第2号議案 補欠監査役1名選任の件	25
ライブ配信のご案内	26

- 末尾の「定時株主総会会場ご案内図」をご参照いただき、お間違えないようご注意ください。
- 本定時株主総会終了後、「経営近況報告会」を開催いたします。
- 本定時株主総会および経営近況報告会は、インターネットでライブ配信（生中継）いたします。詳しくは26ページのご案内をご覧ください。

株主の皆様へ



代表取締役社長
朝倉 智也

平素より格別のご支援とご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。当社は創業以来、SBIグループの「事業構築の基本観」の一つである「顧客中心主義の徹底」を掲げ、豊富かつ中立的な投資情報の提供と、低コストで良質な運用商品の提供を通じて、投資家の皆様の資産形成を支援してまいりました。投資家一人ひとりが自ら最適な運用商品を選択し、適切な資産配分を行うことで、将来にわたり着実な資産形成を実現できる社会、すなわち「投資家主権の確立」を当社は目指しております。

現在、私たちを取り巻く環境は大きな転換期を迎えております。1980年代後半のバブル崩壊以降、日本経済は長期にわたる景気低迷とデフレ、いわゆる「失われた30年」を経験してまいりました。しかし近年、その状況は大きく変化し、「デフレからインフレ」、「円高から円安」へと経済環境は転換しております。株式や不動産等の資産価格が上昇する一方、実質ではマイナスの金利や賃金環境のなか、多くの消費者にとっては厳しい状況です。

このような時代だからこそ、信頼できる情報と適切な運用商品を基に、中長期的な視点に立った資産運用を行うことの重要性はこれまで以上に高まっていると考えております。こうした社会的要請を背景に、当社グループの資産運用事業に対する期待は着実に高まり、2026年3月末時点におけるグループの資産運用残高は12.1兆円に達し、国内有数の資産運用グループへと成長いたしました。

今後は、インデックス運用やアクティブ運用といったパブリックマーケット商品のみならず、次世代のプライベートアセットやデジタルアセット領域においても商品ラインアップを拡充してまいります。SBIグループがジョイントベンチャー等を通じて提携する、PIMCO、Man Group、KKR、フランクリン・テンプレトン、アライアンス・バーンスタイン、ステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズをはじめとする世界有数の運用会社の知見と運用力を活かし、多様かつ高品質な商品を提供することで、「次世代の資産運用プラットフォーム」の実現を目指してまいります。

2026年3月期の業績につきましては、従来事業の成長に加え、SBI岡三アセットマネジメントの7か月分、ならびにレオス・キャピタルワークス等の4か月分の業績を連結したことにより、大幅な増収増益を達成いたしました。連結売上高は14期連続の増収、利益面においても全ての項目で増益を実現し、特に経常利益は17期連続の増益、15期連続の過去最高益更新となるなど、堅調な成長を継続しております。

また、株主の皆様への利益還元を重視する方針のもと、17期連続の増配を実現いたしました。株主優待制度につきましても、暗号資産XRPの贈呈や、新たに5単元以上保有の株主様を対象として、レオス・キャピタルワークスの投資信託を進呈する制度を導入いたしました。さらに、当社上場25周年および合併記念の特別優待として、XRPの追加贈呈ならびにSBIアラプロモ社の商品の進呈も実施いたします。

当社グループは、今後も「顧客中心主義」を経営の根幹に据え、投資家の皆様の資産形成と豊かな将来の実現に貢献してまいります。

株主の皆様におかれましては、引き続き変わらぬご理解とご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

2026年5月

株主各位

証券コード 4765

(発送日) 2026年5月29日

(電子提供措置開始日) 2026年5月27日

東京都港区六本木一丁目6番1号

SBIグローバルアセットマネジメント株式会社

代表取締役 **朝倉 智也**

第29期定時株主総会招集ご通知

拝啓 日頃より格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当社第29期定時株主総会を下記により開催いたしますので、ご通知申し上げます。

なお、当日ご出席願えない場合は、以下のいずれかの方法によって議決権を行使することができますので、お手数ながら後述の株主総会参考書類をご検討のうえ、2026年6月16日（火曜日）午後5時45分までに、議決権を行使してくださいませようお願い申し上げます。

【郵送による議決権の行使】

議決権行使書用紙に議案に対する賛否をご表示いただき、上記の行使期限までに到着するようご返送ください。

【インターネットによる議決権の行使】

後述の「インターネットによる議決権の行使のご案内」をご参照のうえ、上記の行使期限までに議決権を行使してください。

敬 具

記

1 日 時	2026年6月17日（水曜日）午前10時				
2 場 所	東京都千代田区丸の内一丁目1番1号 パレスホテル東京 山吹（4階） 末尾の「定時株主総会会場ご案内図」をご参照いただき、お間違えないようご注意ください。				
3 目的事項	<table><tr><td>報告事項</td><td>1. 第29期（2025年4月1日から2026年3月31日まで） 事業報告、連結計算書類ならびに会計監査人および監査役会の連結計算書類監査結果報告の件 2. 第29期（2025年4月1日から2026年3月31日まで） 計算書類報告の件</td></tr><tr><td>決議事項</td><td>第1号議案 取締役5名選任の件 第2号議案 補欠監査役1名選任の件</td></tr></table>	報告事項	1. 第29期（2025年4月1日から2026年3月31日まで） 事業報告、連結計算書類ならびに会計監査人および監査役会の連結計算書類監査結果報告の件 2. 第29期（2025年4月1日から2026年3月31日まで） 計算書類報告の件	決議事項	第1号議案 取締役5名選任の件 第2号議案 補欠監査役1名選任の件
報告事項	1. 第29期（2025年4月1日から2026年3月31日まで） 事業報告、連結計算書類ならびに会計監査人および監査役会の連結計算書類監査結果報告の件 2. 第29期（2025年4月1日から2026年3月31日まで） 計算書類報告の件				
決議事項	第1号議案 取締役5名選任の件 第2号議案 補欠監査役1名選任の件				

- ご返送いただいた議決権行使書において、各議案につき賛否の表示をされない場合は、賛の表示があったものとして取り扱います。
- 当日ご出席の際は、お手数ながら議決権行使書用紙を会場受付にご提出くださいますようお願い申し上げます。
- 当日の議事進行は日本語で行います。通訳者（手話通訳者を含みます）の同席をご希望の場合は、当日受付にてお申し出願います。
- 代理人により議決権を行使される場合は、議決権を有する他の株主の方1名を代理人として株主総会にご出席いただけます。ただし、代理権を証明する書面として、委任状および委任者の議決権行使書用紙のご提出が必要となります。
- 電子提供措置事項に修正が生じた場合には、次頁の各ウェブサイトにて修正内容を掲載させていただきます。
- 株主総会当日までの状況により、会場や開始時刻その他の総会運営に変更が生じる場合がございます。変更後の内容は後述の各ウェブサイトに掲載させていただきます。
- 本総会の決議結果につきましては、インターネット上の当社ウェブサイトに掲載させていただきます。

当社ウェブサイト (<https://www.sbiglobalam.co.jp/>)

電子提供措置について

本株主総会の招集に際しては、株主総会参考書類等の内容である情報（電子提供措置事項）について電子提供措置をとっております。下記ウェブサイトのいずれかにアクセスのうえ、掲載の「株主総会招集ご通知」をご確認くださいませようお願い申し上げます。

（書面交付請求をいただいていない株主様へお送りしたサマリー版には一部を除き電子提供措置事項は含まれておりません）

【当社ウェブサイト】

<https://www.sbiglobalam.co.jp/ir/meeting/index.html>

（アクセス後、「株主の皆様へ（株主総会、株主還元等）」「株主総会」の順にお進みください。）



【東京証券取引所ウェブサイト（東証上場会社情報サービス）】

<https://www2.jpx.co.jp/tseHpFront/JJK010010Action.do?Show=Show>

（アクセス後、「銘柄名（会社名）」に「SBIグローバルアセットマネジメント」または「コード」に当社証券コード「4765」を入力・検索し、「基本情報」「縦覧書類/PR情報」を順に選択して、「縦覧書類」にある「株主総会招集通知/株主総会資料」欄へお進みください。）



※電子提供措置事項に修正が生じた場合は、インターネット上の当社ウェブサイト及び東証ウェブサイトにてその旨、修正前の事項及び修正後の事項を掲載させていただきます。

※電子提供措置事項のうち、書面交付請求をいただいた株主様に対して交付する書面には、法令及び当社定款第15条の規定に基づき、次の事項を記載しておりません。

- ・株主総会参考書類「第1号議案 取締役5名選任の件」、「第2号議案 補欠監査役1名選任の件」、各注記
- ・事業報告の「企業集団の現況」のうち「従業員の状況」、「主要な事業内容」、「主要な営業所」、「主要な借入先の状況」、「直前3事業年度の財産および損益の状況」、「対処すべき課題」、「株式の状況」、「役員に対して交付した株式の数及び交付を受けた者の人数」、「新株予約権等の状況」、「会計監査人の状況」、「業務の適正を確保するための体制および当該体制の運用状況」、「会社の支配に関する基本方針」、「剰余金の配当等の決定に関する方針」、「連結計算書類」のうち「連結株主資本等変動計算書」、「連結注記表」、および「計算書類」のうち「株主資本等変動計算書」と「個別注記表」
- 「連結計算書類に係わる会計監査報告」、「計算書類に係わる会計監査報告」、「監査役会の監査報告」

- その他 当社の詳しい決算内容、業績その他については、当社ウェブサイトの「決算情報」もご参照ください。

[【https://www.sbiglobalam.co.jp/ir/financial/statements.html】](https://www.sbiglobalam.co.jp/ir/financial/statements.html)



株主総会および経営近況報告会をインターネットでライブ配信（生中継）いたします。

「株主総会」「経営近況報告会」を、ご来場いただかなくてもリアルタイムで御覧いただけますので、ご利用ください。詳しくは、最終ページ（裏表紙の前）の「ライブ配信のご案内」をご覧ください。

インターネットによる議決権行使のご案内

書面による議決権行使に代えて「議決権行使ウェブサイト」にて議決権の行使が可能です。

QRコードを読み取る方法

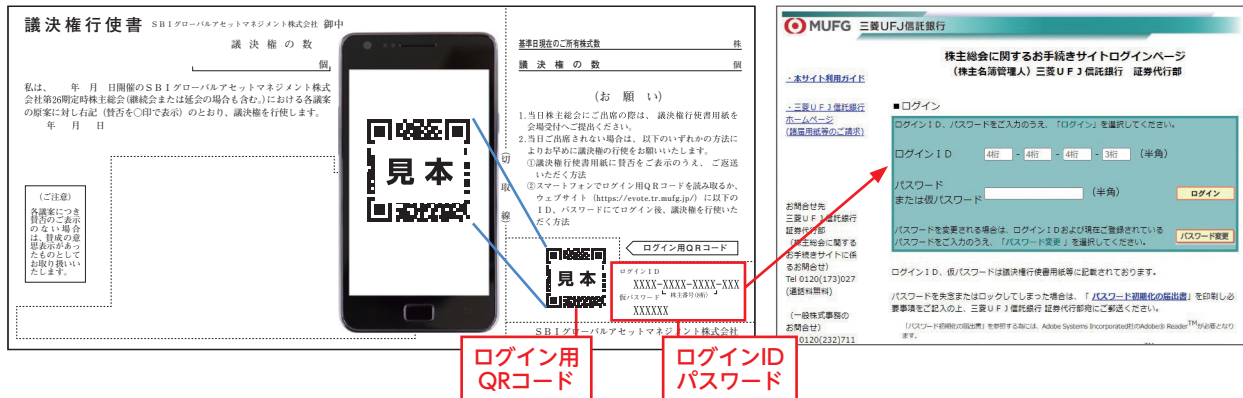
ログインID・仮パスワードを入力することなく、議決権行使ウェブサイトへログインすることができます。

議決権行使書用紙右片に記載のログイン用QRコードを読み込んだ後、画面の案内に従ってご入力ください。

ログインID・仮パスワードを入力する方法

議決権行使ウェブサイト <https://evote.tr.mufg.jp/>

議決権行使書用紙右片に記載の議決権行使コードおよびパスワードにてログインした後、画面の案内に従ってご入力ください。



- (1) 行使期限は2026年6月16日（火曜日）午後5時45分までとなります。
- (2) 書面とインターネットによる議決権行使を重複して行使された場合は、インターネットによるものを有効とします。
- (3) インターネットにより複数回行使された場合は、最後に行われたものを有効とします。
- (4) パスワード（株主様に変更されたものを含みます。）は今回の総会のみ有効です。次回の株主総会時は新たに発行いたします。
- (5) インターネット接続に係る費用は株主様のご負担となります。

（ご注意）

- ・パスワードは、ご投票される方がご本人であることを確認する手段です。弊社が電話等でパスワードをお尋ねすることはありません。
- ・パスワードは一定回数以上間違えるとロックされ使用できなくなります。ロックされた場合、画面の案内に従ってお手続きください。
- ・議決権行使ウェブサイトは一般的なインターネット接続機器にて動作確認を行っておりますが、ご利用の機器によってはご利用いただけない場合があります。
- ・**ご不明点は、株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行 証券代行部までお問い合わせください。**

三菱UFJ信託銀行株式会社
証券代行部（ヘルプデスク）

- (1) 議決権行使ウェブサイトの操作方法等に関する専用お問い合わせ先
フリーダイヤル **0120-173-027**（9：00～21：00）
- (2) 上記以外の株式事務に関するお問い合わせ先
フリーダイヤル **0120-232-711**（平日9：00～17：00）

※QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

経営成績について

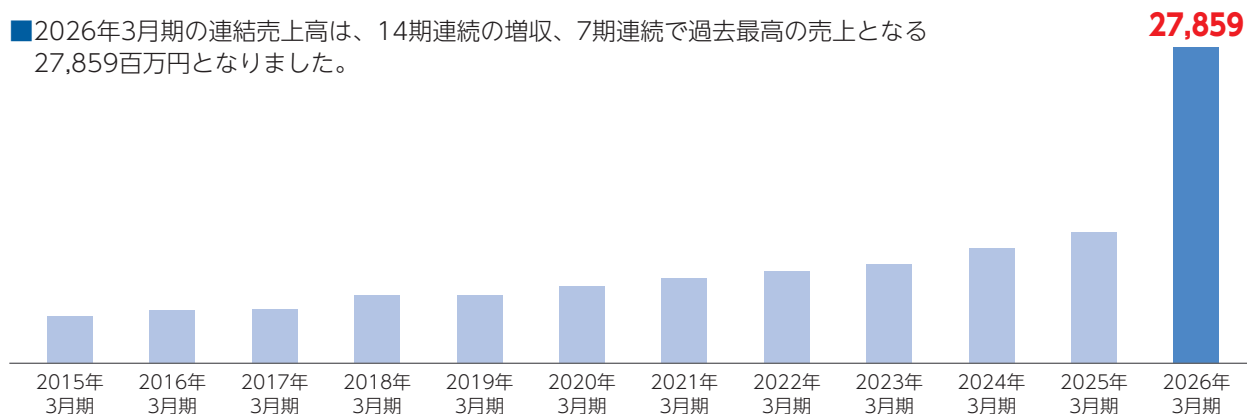
	2015年 3月期	2016年 3月期	2017年 3月期	2018年 3月期	2019年 3月期	2020年 3月期	2021年 3月期	2022年 3月期	2023年 3月期	2024年 3月期	2025年 3月期	2026年 3月期
売上高	4,190	4,669	4,790	5,967	6,004	6,814	7,485	8,123	8,747	10,137	11,568	27,859
営業利益	1,148	1,406	1,560	1,638	1,647	1,541	1,765	2,129	1,831	2,111	2,269	5,154
経常利益	1,159	1,406	1,618	1,757	1,777	1,858	2,155	2,403	2,458	2,510	2,565	5,589
当期利益※	716	918	1,025	1,099	1,220	1,230	1,318	1,454	5,443	1,589	1,646	3,073

※親会社株主に帰属する当期純利益

連結売上高

(単位：百万円)

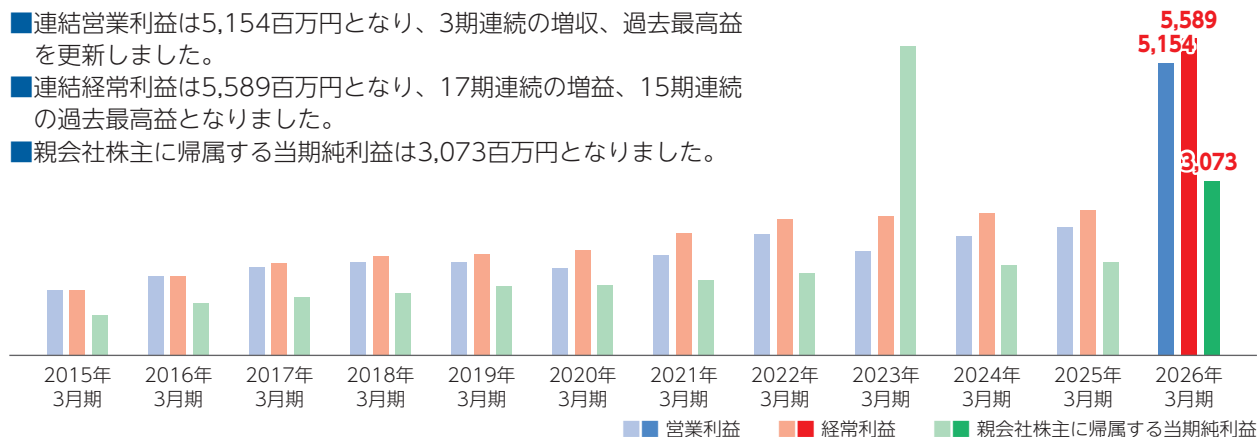
- 2026年3月期の連結売上高は、14期連続の増収、7期連続で過去最高の売上となる27,859百万円となりました。



営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益

(単位：百万円)

- 連結営業利益は5,154百万円となり、3期連続の増収、過去最高益を更新しました。
- 連結経常利益は5,589百万円となり、17期連続の増益、15期連続の過去最高益となりました。
- 親会社株主に帰属する当期純利益は3,073百万円となりました。

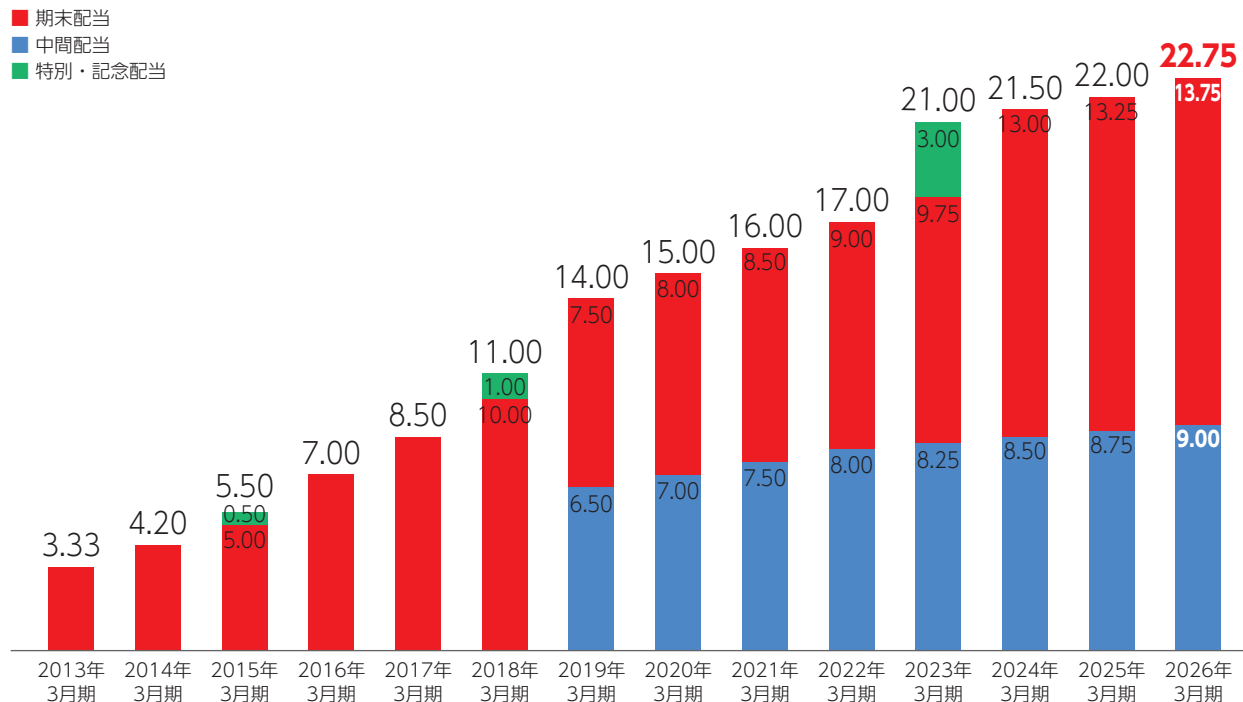


配当金について

- 2026年3月期の配当は、2025年9月30日を基準日とする中間配当を1株につき9円実施し、2026年3月31日を基準日とする期末配当を1株につき13円75銭といたします。合計の年間配当は22円75銭となります。前連結会計年度から75銭（約3.4%）の増配となります。
- これにより当社の株主配当金は17期連続の増配となりました。

1株当たり配当金額の推移

(単位：円)



※2013年7月1日に普通株式1株につき300株の割合で株式分割を行っております。

2013年3月期以前の各事業年度は、比較のため、1株当たり期末配当金額に300分の1を乗じた金額を記載しております。

2015年3月期の記念配当は上場15周年記念配当、2018年3月期の記念配当は設立20周年記念配当、2023年3月期の特別・記念配当はブランド売却による特別利益計上と設立25周年記念の特別・記念配当であります。

株主様への利益還元について

■当社では、株主様への利益還元策として、配当金の他、株主優待も実施しております。

株主優待を拡充し、株主還元を一層強化

2026年3月期の株主優待

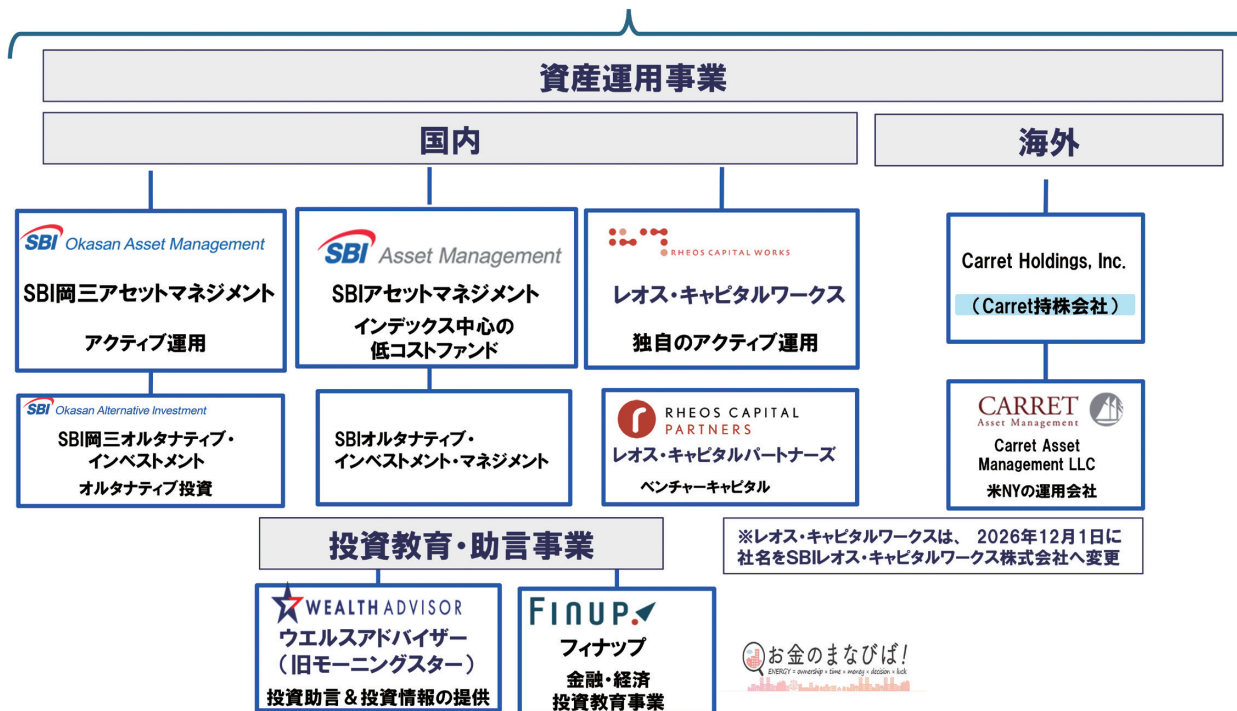
	XRP	ひふみクロスオーバーPro (投資信託)
1単元(100株)以上 5単元(500株)未満	2,500円相当	-
5単元(500株)以上 継続保有期間1年未満	10,000円相当	2,500円相当
5単元(500株)以上 継続保有期間1年以上	12,000円相当	2,500円相当

<記念優待>

	XRP	アラプラス ゴールドEX
10単元以上(1,000株以上)	3,000円相当	定価 11,800円

当社グループの体制

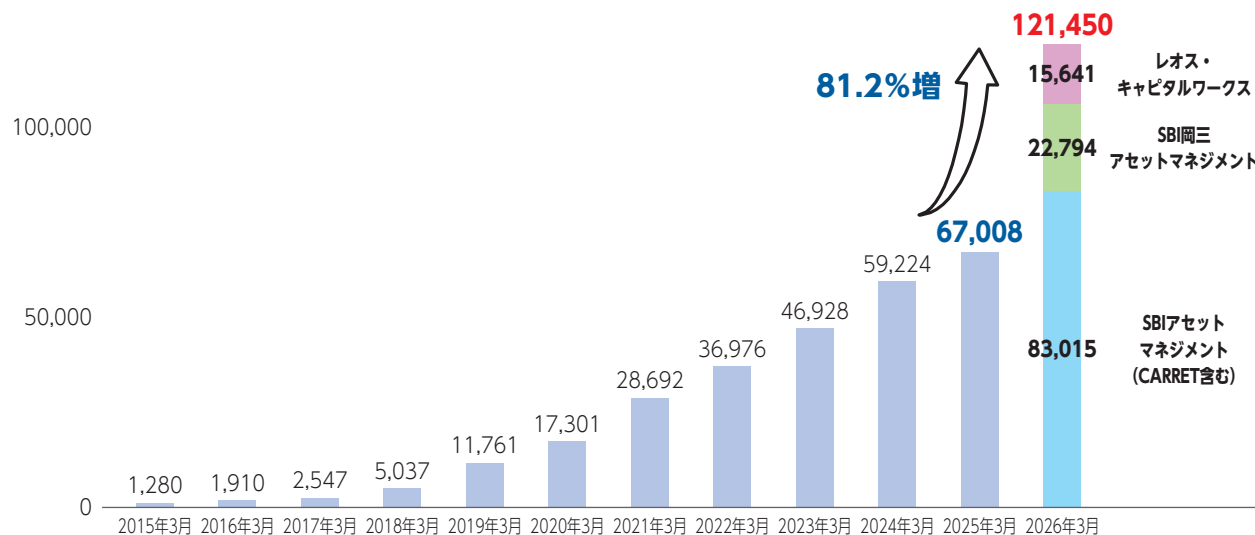
SBIグループの資産運用事業の総力を結集 ～資産運用残高の加速的拡大と収益率の飛躍的向上を実現する新体制へ～



当社グループの運用残高

運用残高は12.1兆円を突破

(単位：億円)



1 企業集団の現況

(1)事業の経過および成果

当連結会計年度において、当社グループの資産運用事業は飛躍的な成長を遂げました。資産運用残高は順調に拡大し、足元では13兆円を突破する規模に到達しております。近年の継続的な成長に加え、当期に実施した組織再編の効果も相まって、国内資産運用業界におけるプレゼンスは大きく向上し、業界上位に位置する規模へと躍進いたしました。

こうした成長は、グループの中核を担う3社すべてにおいて、運用残高の大幅な拡大が実現したことによるものです。SBIアセットマネジメント株式会社、SBI岡三アセットマネジメント株式会社、レオス・キャピタルワークス株式会社の3社は、それぞれ異なる強みと投資戦略を背景に、高い成長を同時に達成しております。

SBIアセットマネジメント株式会社においては、「SBI日本高配当株式ファンド」を起点とした四半期決算型の高配当株ファンドシリーズが、低コストと安定的な分配ニーズを捉えた商品として個人投資家から高い支持を獲得し、運用残高の拡大を牽引いたしました。また、SBI岡三アセットマネジメント株式会社においては、「ROBOPROファンド」が高い運用パフォーマンスを背景に資金流入を加速させ、運用残高の急拡大を実現しております。さらに、レオス・キャピタルワークス株式会社においては、未公開株を組み入れる「ひふみクロスオーバーpro」が、規制緩和の追い風も受けながら独自性の高い商品として競争優位を確立し、運用残高の増加に大きく寄与いたしました。

運用3社がそれぞれ特色ある運用商品を展開し、各社の強みを活かした成長を実現したことにより、グループ全体の資産運用資産残高は大きく拡大し、成長基盤の強化が進展しております。

このような事業基盤の拡充を背景に、当連結会計年度の業績は大幅な成長を遂げました。売上高は前連結会計年度の11,568百万円から27,859百万円（前期比2.41倍）と過去最高を更新いたしました。

利益面においては、事業拡大に伴い売上原価および販売費及び一般管理費は増加したものの、収益基盤の強化によりこれを吸収し、営業利益は前連結会計年度の2,269百万円から5,154百万円（同2.27倍）となり、過去最高益を達成いたしました。また、経常利益は前連結会計年度の2,565百万円から5,589百万円（同2.18倍）となり、17期連続の増益および15期連続の過去最高益を更新しております。以上の結果、親会社株主に帰属する当期純利益は3,073百万円（同86.7%増）となり、収益力の一層の強化が確認される結果となりました。

売上高、営業利益、経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益の全てにおいて大幅な増益を達成し、当連結会計年度は、次なる成長ステージへの飛躍に向けて事業規模及び収益基盤の双方を大きく拡大した一年となりました。

売上高

11,568百万円 ▶ **27,859百万円** 前期比 2.41倍

営業利益

2,269百万円 ▶ **5,154百万円** 前期比 2.27倍

経常利益

2,565百万円 ▶ **5,589百万円** 前期比 2.18倍

親会社株主に帰属する当期純利益

1,646百万円 ▶ **3,073百万円** 前期比 86.7%増

(2) サービス別売上およびセグメント利益

	2025年3月期			2026年3月期		
	アセット マネジメント事業	ファイナンシャル ・サービス事業	連結計算書類 計上額	アセット マネジメント事業	ファイナンシャル ・サービス事業	連結計算書類 計上額
売上高	9,751	1,817	11,568	26,332	1,526	27,859
セグメント利益	2,121	637	2,269	5,689	274	5,154

(3) 設備投資の状況

当連結会計年度中に実施いたしました当社グループの設備投資の総額は514百万円であります。主な内訳は、アセットマネジメント事業に係る投信システムの統合、ファイナンシャル・サービス事業に関わるソフトウェアを中心とした提供サービスの品質向上、情報データベースの拡充のためのシステム投資、OSバージョン移行に伴う業務用PCの取得であります。

(4) 資金調達の状況

該当事項はありません。

(5) 重要な組織再編の状況

- ・ 共通支配下の取引等（S B I 岡三アセットマネジメント株式会社の子会社化）
当社は、2025年8月20日開催の取締役会にて、資産運用会社S B I 岡三アセットマネジメント株式会社の株式を取得することを決議し、2025年9月11日付でS B I 岡三アセットマネジメント株式会社の株式の51%を取得し、同社を子会社化いたしました。
- ・ 取得による企業結合（S B I 岡三オルタナティブ・インベストメント株式会社、O C P 1号投資事業有限責任組合並びにO C P 2号投資事業有限責任組合）
当社の子会社となったS B I 岡三アセットマネジメント株式会社は、2025年8月20日開催の取締役会にて、投資事業組合の組成・運用等を行うS B I 岡三オルタナティブ・インベストメント株式会社（旧商号：岡三キャピタルパートナーズ株式会社）及び同社が無限責任組合員として運営するO C P 1号投資事業有限責任組合並びにO C P 2号投資事業有限責任組合の株式及び出資持分を取得することを決議し、2025年9月30日付で当該譲渡手続きが完了し、当該会社等を子会社化いたしました。
- ・ 共通支配下の取引等（S B I レオスひふみ株式会社の吸収合併）
当社は2025年9月30日開催の取締役会において、当社を吸収合併存続会社、S B I レオスひふみ株式会社を吸収合併消滅会社とする吸収合併を行うことを決議し、同日付で吸収合併契約を締結し、2025年12月1日付で当該吸収合併を行いました。
その結果、レオス・キャピタルワークス株式会社、レオス・キャピタルパートナーズ株式会社、R h e o s C P 1号G P 有限責任事業組合、RheosCP1号投資事業有限責任組合、フィナップ株式会社、株式会社Kifty、レオス・エンジェル1号投資事業有限責任組合が当社の子会社となりました。

(6) 重要な親会社および子会社の状況

① 親会社の状況

会社名	資本金 (百万円)	当社に対する 議決権比率 (%)	当社との関係
S B I アセットマネジメントグループ株式会社	100	43.9	親会社、主要株主である筆頭株主 S B I ホールディングス株式会社の100%子会社であります。
S B I ファイナンシャルサービーズ株式会社	100	12.7	主要株主 S B I ホールディングス株式会社の100%子会社であります。
S B I ホールディングス株式会社	238,019	57.7 (56.5)	親会社 事務所および不動産設備の転貸借、人件費の立替、役員の兼任等

(注) 当社に対する議決権比率欄の () 内は、間接被所有割合です。

親会社である S B I ホールディングス株式会社との取引については、他の取引先と同様の基本条件、公正な市場価格によって行うとの基本方針をもって、同社との協議を行いその内容を決定しており、少数株主の利益を害することのないように取引を行っております。

当社取締役会も同様の理由で、S B I ホールディングス株式会社との取引は、当社の利益を害するものではないと判断しております。

② 子会社の状況 (2026年3月31日現在)

会社名	資本金又は 出資金(百万円)	当社が保有する 議決権比率 (%)	事業内容
ウエルスアドバイザー株式会社	100	100.0	ファイナンシャル・サービス事業
S B I アセットマネジメント株式会社	400	97.9	アセットマネジメント事業
S B I オルタナティブ・インベストメント・マネジメント株式会社	100	97.9 (97.9)	アセットマネジメント事業
Carret Holdings, Inc.	2,328千米ドル	100.0	アセットマネジメント事業
Carret Asset Management LLC.	9,073千米ドル	100.0 (100.0)	アセットマネジメント事業
S B I 岡三アセットマネジメント株式会社	100	51.0	アセットマネジメント事業
S B I 岡三オルタナティブ・インベストメント株式会社	100	51.0 (51.0)	アセットマネジメント事業
O C P 1号投資事業有限責任組合	2,025	51.0 (51.0)	アセットマネジメント事業
O C P 2号投資事業有限責任組合	1,232	51.0 (51.0)	アセットマネジメント事業
レオス・キャピタルワークス株式会社*1	322	100.0	アセットマネジメント事業
レオス・キャピタルパートナーズ株式会社	100	100.0	アセットマネジメント事業
R h e o s C P 1号G P有限責任事業組合	80	75.0 (75.0)	アセットマネジメント事業
R h e o s C P 1号投資事業有限責任組合	660	15.2 (9.1)	アセットマネジメント事業
レオス・エンジェル1号投資事業有限責任組合	26	100.0	アセットマネジメント事業
フィナップ株式会社	5	100.0	ファイナンシャル・サービス事業
株式会社K i f f y	10	100.0	ファイナンシャル・サービス事業

(注) 当社が保有する議決権比率欄の () 内は、間接所有割合で内数です。

*1 レオス・キャピタルワークス株式会社 (東京都千代田区丸の内1-11-1) は、特定完全子会社 (会社法施行規則118条4号) に該当します。

なお、同社の2026年3月31日現在の帳簿価額の合計価額は6,805百万円、当社の同日付の貸借対照表上の資産の部の額は32,564百万円です。

2 会社の役員の状況

(1) 取締役および監査役の状況 (2026年3月31日現在)

会社における地位	氏名	担当	会社における地位	氏名	担当
代表取締役社長	朝 倉 智 也	経営全般	常勤監査役	後 藤 淳 夫	常勤監査
取締役	北 尾 吉 孝	—	社外監査役	長 野 和 郎	—
取締役	藤 野 英 人	AM事業の副担当	社外監査役	小 竹 正 信	—
社外取締役	ピリー・ウェード・ワイルダー	—			
社外取締役	山 澤 光 太 郎	—			
社外取締役	堀 江 明 弘	—			

- (注) 1. 当社は、補欠監査役に神山敏之氏を選任しております。
 2. 取締役ピリー・ウェード・ワイルダー氏、取締役山澤光太郎氏および取締役堀江明弘氏は社外取締役であります。監査役長野和郎氏および監査役小竹正信氏は社外監査役であります。
 3. 当社は、取締役ピリー・ウェード・ワイルダー氏、取締役山澤光太郎氏、取締役堀江明弘氏、監査役長野和郎氏および監査役小竹正信氏を東京証券取引所の定めに基づく独立役員に指定し、同取引所に届け出ております。
 4. 取締役藤野英人氏は、2025年11月21日の臨時株主総会で選任され、同年12月1日付で当社取締役に就任し、AM（アセットマネジメント）事業の副担当となりました。そのほかには当期中の取締役、監査役の異動はありませんでした。
 5. 当社は、保険会社との間で会社法第430条の3第1項に規定する役員等賠償責任保険契約を締結しており、当社全取締役および全監査役を被保険者とし、被保険者の損害賠償請求による損害等を当該保険契約によって填補することとしています。

(2) 取締役および監査役の報酬等

① 役員報酬等の内容の決定に関する方針等

取締役の個人別の報酬等の内容にかかる決定方針の内容は次のとおりです。

- ・取締役の報酬は、固定報酬である基本報酬のほか、会社業績等に基づく賞与で構成されており、株主総会で承認された報酬総額の範囲内において、取締役会が各取締役の職務内容・責任・権限・貢献度等を勘案して支給額を決定する。
- ・取締役の基本報酬は、月例の金銭報酬とし、従業員給与の最高額、過去の同順位の取締役の支給実績、当社の業績見込み、取締役の報酬の世間相場、当社の業績等への貢献度、就任の事情、前年の報酬額、その他を考慮し、支給額を取締役ごとに定める。取締役全体の基本報酬の年間総額を取締役会が決議し、取締役会が代表取締役に決定を一任した場合は、個人別の報酬等について代表取締役がこれを決定する。
- ・取締役に賞与を支給する場合は、個々の取締役の職責や職務執行状況等を基礎とし、経営環境等も踏まえ、当該取締役の貢献度を総合的に勘案して、取締役会が各取締役の支給額を決定する。取締役の賞与の総額を取締役会が決議し、取締役会が代表取締役に決定を一任した場合は、個人別の賞与について代表取締役がこれを決定する。

なお、現在、非金銭報酬の支給の予定はなく、その方針は定めておりません。

取締役会は、取締役の個人別の報酬等について、報酬等の内容の決定方法及び決定された報酬等の内容が当該決定方針に沿うものであると判断しております。

② 当事業年度に係る報酬等の総額

区分	当事業年度に係る報酬等の総額		うち社外役員分	
	支給人員 (名)	支給額 (千円)	支給人員 (名)	支給額 (千円)
取締役	5	41,250	4	22,500
監査役	2	12,500	1	4,000
合 計	7	53,750	5	26,500

- (注) 1. 上記の取締役の報酬等は、すべて基本報酬であります。当事業年度の取締役の個人別の報酬等については、支給人数が少数であり、前年の報酬額を基礎に決定するため、当事業年度の取締役全体の基本報酬の年間総額を取締役会が決議し、取締役会が代表取締役社長朝倉智也に個人別の報酬等についての決定権限を一任し、代表取締役社長（経営全般担当）朝倉智也がこれを決定いたしました。
 2. 上表には、2025年6月20日開催の第28期定時株主総会終結の時をもって退任した社外取締役1名を含んでおります。
 3. 取締役および監査役の支給人員及び支給額には、当事業年度において在任した取締役および監査役のうち、無報酬の取締役2名および監査役1名は含んでおりません。
 4. 2000年3月21日開催の第4期定時株主総会決議による報酬限度額は、取締役年額500百万円以内、監査役年額100百万円以内であります。
 5. 上記4.の株主総会決議時点における対象となる取締役の員数は5名（うち社外取締役は4名）、監査役の員数は2名（うち社外監査役は1名）となります。

(3) 重要な兼職の状況

氏名	会社名	役職名
朝倉智也	SBIホールディングス株式会社	代表取締役副社長
	SBIアセットマネジメントグループ株式会社	代表取締役社長
	SBIアセットマネジメント株式会社	代表取締役会長兼CEO
	ウエルスアドバイザー株式会社	代表取締役社長
	Carret Holdings, Inc.	Director
	SBIオルタナティブ・インベストメント・マネジメント株式会社	取締役
	SBI岡三アセットマネジメント株式会社	取締役
	SBI岡三オルタナティブ・インベストメント株式会社	取締役
	SBIオルタナティブ・アセットマネジメント株式会社	取締役
	SBI-Manアセットマネジメント株式会社	取締役
	SBIフランクリン・テンプルトン株式会社	取締役
	SBIデジタルアセットホールディングス株式会社	代表取締役会長
	SBI OnChain株式会社	代表取締役
	SBI地域事業承継投資株式会社	取締役
	SBIインシュアランスグループ株式会社	取締役
	SBIネオファイナンシャルサービスズ株式会社	取締役
	SBIクリプトアセットホールディングス株式会社	取締役
株式会社CoinPost	取締役	
北尾吉孝	SBIホールディングス株式会社	代表取締役会長兼社長
	SBIアセットマネジメントグループ株式会社	取締役会長
	株式会社SBI証券	代表取締役会長
	SBIインベストメント株式会社	代表取締役執行役員会長兼社長
	SBI Hong Kong Holdings Co., Limited	Representative Director
	SBIウェルネスバンク株式会社	代表取締役会長
	SBIファーマ株式会社	代表取締役執行役員社長
	SBI地域事業承継投資株式会社	代表取締役会長
	地方創生パートナーズ株式会社	代表取締役社長
	SBI金融経済研究所株式会社	代表取締役社長
	SBI P T Sホールディングス株式会社	代表取締役会長
	大阪デジタルエクステンジ株式会社	代表取締役会長
	SBIキャピタルマネジメント株式会社	代表取締役社長
	SBI P Eホールディングス株式会社	代表取締役
	SBI A L Aファーマ株式会社	代表取締役
	SBIネオメディアホールディングス株式会社	代表取締役会長
	SBIグローバル・クレジット・キャピタル株式会社	代表取締役
SBIリクイディティ・マーケット株式会社	取締役会長	
SBIファイナンシャルサービスズ株式会社	取締役会長	

氏名	会社名	役職名
藤野英人	レオス・キャピタルワークス株式会社	代表取締役社長
	レオス・キャピタルパートナーズ株式会社	代表取締役社長
	ウィステリア株式会社	代表取締役社長
	株式会社HEVN STAGE	代表取締役会長
	ViXion株式会社	取締役
	ながすな蒔株式会社	取締役
ビリー・ウェード・ワイルダー	MATT.ER K.K	Senior Consultant & Chief Investment Officer
山澤光太郎	イオンフィナンシャルサービス株式会社	社外取締役
	ウイングアーク1st株式会社	社外取締役
	HiJoJo Partners株式会社	社外取締役
堀江明弘	株式会社グローバル・パートナーズ・コンサルティング	取締役
後藤淳夫	S B I アセットマネジメント株式会社	監査役
	ウエルスアドバイザー株式会社	監査役
	S B I オルタナティブ・インベストメント・マネジメント株式会社	監査役
長野和郎	株式会社三友システムアプライザル	社外監査役
	守山乳業株式会社	顧問
小竹正信	S B I インベストメント株式会社	監査役
	S B I ネオファイナンシャルサービス株式会社	監査役
	S B I キャピタルマネジメント株式会社	監査役

(4) 社外役員に関する事項

① 他の法人等の業務執行者および社外役員等としての重要な兼職の状況および当該他の法人等との関係

社外役員の氏名	他の法人等の業務執行者および社外役員等の兼職の状況	
取締役 ピリー・ウェード・ワイルダー	MATT.ER K.K	Senior Consultant & Chief Investment Officer
取締役 山澤光太郎	イオンフィナンシャルサービス株式会社	社外取締役
	ウイングアーク1st株式会社	社外取締役
	HiJoJo Partners株式会社	社外取締役
取締役 堀江明弘	株式会社グローバル・パートナーズ・コンサルティング	取締役
	株式会社三友システムアプレイザル	社外監査役
監査役 長野和郎	守山乳業株式会社	顧問
監査役 小竹正信	SBIインベストメント株式会社	監査役
	SBIネオファイナンシャルサービスーズ株式会社	監査役
	SBIキャピタルマネジメント株式会社	監査役

(注) SBIインベストメント株式会社、SBIネオファイナンシャルサービスーズ株式会社およびSBIキャピタルマネジメント株式会社は、当社の親会社であるSBIホールディングス株式会社の子会社であります。その他、社外役員の上記の兼職先と当社の間には、特段の関係はありません。

② 当社または当社の主要取引先等特定関係事業者の業務執行取締役等との親族関係

該当事項はありません。

③ 社外役員が当社の親会社または当社の親会社の子会社（当社を除く）から受けた役員報酬等の額

社外取締役および社外監査役が、役員を兼任する当社の親会社または当社の親会社の子会社（当社を除く）から当事業年度に役員として受けた報酬等の総額は11,600千円であります。

④ 当事業年度における主な活動状況

1) 取締役会および監査役会への出席状況および発言状況等

	活 動 状 況
社外取締役 ビリー・ウェード・ワイルダー	当事業年度開催の取締役会15回のすべてに出席し、社外取締役として、取締役会決議に参加いたしました。また、議案について主にアセットマネジメントの観点から所見を述べ、そのほか適宜必要な発言を行ないました。
社外取締役 山澤 光太郎	当事業年度開催の取締役会15回のすべてに出席し、社外取締役として、取締役会決議に参加いたしました。また、議案について主にアセットマネジメントの観点から所見を述べ、そのほか適宜必要な発言を行ないました。
社外取締役 堀江 明弘	当事業年度開催の取締役会15回のすべてに出席し、社外取締役として、取締役会決議に参加いたしました。また、議案について主に経理・管理業務の観点から所見を述べ、そのほか適宜必要な発言を行ないました。
社外監査役 長野和郎	当事業年度開催の取締役会15回中13回に出席し、取締役会の意思決定の妥当性・適正性を確保するための発言を行ないました。また、当事業年度開催の監査役会13回中12回に出席し、適宜必要な発言を行ないました。
社外監査役 小竹正信	当事業年度開催の取締役会15回のすべてに出席し、取締役会の意思決定の妥当性・適正性を確保するための発言を行ないました。また、当事業年度開催の監査役会13回のすべてに出席し、適宜必要な発言を行ないました。

2) 社外役員の意見により変更された事業方針等

該当事項はありません。

3) 当社の不祥事に関する対応の概要

該当事項はありません。

⑤ 責任限定契約の内容の概要

当社と各社外役員は、会社法第427条第1項の規定に基づき、同法第423条第1項の損害賠償責任を限定する契約を締結しております。当該契約に基づく損害賠償責任の限度額は、100万円または法令に定める最低責任限度額のいずれか高い額となります。

連結計算書類

連結貸借対照表

第29期（2026年3月31日現在）

科目	(単位：千円)	科目	(単位：千円)
資産の部		負債の部	
流動資産	37,825,174	流動負債	10,491,344
現金及び預金	21,848,683	買掛金	23,471
売掛金	11,791,018	未払金	6,571,247
棚卸資産	8,231	短期リース債務	76,577
未収入金	185,343	未払法人税等	1,541,903
営業投資有価証券	852,722	未払消費税等	399,334
顧客分別金信託	2,100,000	賞与引当金	367,155
その他	1,039,174	資産除去債務	61,446
固定資産	15,195,673	その他	1,450,206
有形固定資産	758,911	固定負債	610,302
建物附属設備	554,641	長期リース債務	26,879
工具、器具及び備品	100,813	役員退職慰労引当金	11,240
使用権資産	103,456	繰延税金負債	111,698
無形固定資産	2,528,197	退職給付に係る負債	152,365
のれん	1,504,551	資産除去債務	248,327
ソフトウェア	1,010,421	その他	59,791
その他	13,223	負債合計	11,101,646
投資その他の資産	11,908,564	純資産の部	
投資有価証券	10,843,005	株主資本	31,989,155
繰延税金資産	397,837	資本金	3,739,398
退職給付に係る資産	103,024	資本剰余金	13,023,501
その他	564,696	利益剰余金	15,227,325
繰延資産	6,727	自己株式	△1,070
株式交付費	6,727	その他の包括利益累計額	581,132
資産合計	53,027,575	その他有価証券評価差額金	△10,770
		為替換算調整勘定	564,649
		退職給付に係る調整累計額	27,253
		新株予約権	60,597
		非支配株主持分	9,295,042
		純資産合計	41,925,928
		負債・純資産合計	53,027,575

連結損益計算書

第29期（2025年4月1日から2026年3月31日まで）

科目	(単位：千円)
売上高	27,859,646
売上原価	16,235,512
売上総利益	11,624,133
販売費及び一般管理費	6,469,552
営業利益	5,154,581
営業外収益	444,260
受取利息	135,339
受取配当金	73,693
投資有価証券売却益	356
暗号資産売却益	225,501
その他	9,369
営業外費用	9,023
為替差損	540
株式交付費償却	1,362
その他	7,120
経常利益	5,589,818
特別利益	20,015
投資有価証券償還益	20,015
特別損失	66,984
投資有価証券売却損	29,400
投資有価証券評価損	13,999
減損損失	23,584
税金等調整前当期純利益	5,542,849
法人税、住民税及び事業税	1,994,211
法人税等調整額	△125,872
当期純利益	3,674,510
非支配株主に帰属する当期純利益	601,233
親会社株主に帰属する当期純利益	3,073,277

計算書類

貸借対照表

第29期（2026年3月31日現在）

科目	(単位：千円)	科目	(単位：千円)
資産の部		負債の部	
流動資産	2,012,223	流動負債	6,462,068
現金及び預金	1,110,586	未払金	175,582
売掛金	450,756	短期借入金	6,150,000
前払費用	284,105	未払法人税等	133,266
未収入金	136,839	預り金	3,219
その他	29,935	負債合計	6,462,068
固定資産	30,545,988	純資産の部	
有形固定資産	15,895	株主資本	26,066,643
建物附属設備	15,664	資本金	3,739,398
工具、器具及び備品	230	資本剰余金	17,728,233
無形固定資産	5,867	資本準備金	12,609,108
その他	5,867	その他資本剰余金	5,119,124
投資その他の資産	30,524,225	利益剰余金	4,600,082
投資有価証券	7,948,328	その他利益剰余金	4,600,082
関係会社株式	22,526,019	繰越利益剰余金	4,600,082
繰延税金資産	40,345	自己株式	△1,070
差入保証金	9,533	評価・換算差額等	△24,370
繰延資産	6,727	その他有価証券評価差額金	△24,370
株式交付費	6,727	新株予約権	60,597
資産合計	32,564,938	純資産合計	26,102,869
		負債・純資産合計	32,564,938

損益計算書

第29期（2025年4月1日から2026年3月31日まで）

科目	(単位：千円)
売上高	3,066,742
売上原価	－
売上総利益	3,066,742
販売費及び一般管理費	812,840
営業利益	2,253,902
営業外収益	300,632
受取利息	53,650
受取配当金	20,206
暗号資産売却益	225,501
その他	1,274
営業外費用	90,561
支払利息	89,446
その他	1,114
経常利益	2,463,973
特別損失	34,667
投資有価証券売却損	29,400
その他	5,267
税引前当期純利益	2,429,305
法人税、住民税及び事業税	191,206
法人税等調整額	1,898
当期純利益	2,236,200

株主総会参考書類

第1号議案 取締役5名選任の件

現任取締役6名全員が、本定時株主総会終結の時をもって任期満了となります。

引き続きプライム市場上場企業に相応しいコーポレート・ガバナンス体制とするため、独立社外取締役候補者3名を含む5名の取締役選任をお願いするものであります。

取締役候補者は、次のとおりであります。

候補者番号	氏名	現在の当社における地位
1	あさ くら とも や 朝 倉 智 也	代表取締役 再任
2	きた お よし たか 北 尾 吉 孝	取締役 再任
3	Billy Wade Wilder ビリー・ウェード・ワイルダー	社外取締役 再任 独立 社外
4	やま ざわ こう た ろう 山 澤 光 太 郎	社外取締役 再任 独立 社外
5	ほり え あき ひろ 堀 江 明 弘	社外取締役 再任 独立 社外

1. 朝倉 智也

(1966年3月16日生) 所有する当社の株式数 378,400株

再任

略歴、当社における地位および担当

1989年 4月	(株)北海道拓殖銀行 入社	2013年 6月	SBIホールディングス(株) 取締役執行役員専務
1995年 6月	ソフトバンク(株) (現ソフトバンクグループ(株)) 入社	2018年 6月	SBIホールディングス(株) 専務取締役
1998年11月	当社 入社	2019年 2月	Carret Holdings, Inc. Director (現任)
2000年 3月	当社 取締役	2022年 7月	SBIホールディングス(株) 取締役副社長
2004年 7月	当社 代表取締役社長	2023年 3月	ウエルスアドバイザー(株) 代表取締役社長 (現任)
2005年12月	当社 代表取締役執行役員COO	2023年 6月	SBIアセットマネジメント(株) 代表取締役会長兼CEO (現任)
2007年 6月	SBIホールディングス(株) 取締役執行役員	2023年 6月	SBIアセットマネジメントグループ(株) 代表取締役社長(現任)
2012年 6月	SBIホールディングス(株) 取締役執行役員常務	2025年 6月	SBIホールディングス(株) 代表取締役副社長 (現任)
2012年 7月	当社 代表取締役社長 (現任)		

重要な兼職の状況

SBIホールディングス株式会社	代表取締役副社長	SBIデジタルアセットホールディングス株式会社	代表取締役会長
SBIアセットマネジメントグループ株式会社	代表取締役社長	SBI Onchain株式会社	代表取締役
SBIアセットマネジメント株式会社	代表取締役会長兼CEO	SBI地域事業承継投資株式会社	取締役
ウエルスアドバイザー株式会社	代表取締役社長	SBIインシュアランスグループ株式会社	取締役
Carret Holdings, Inc.	Director	SBIネオファイナンスサービス株式会社	取締役
SBIオルタナティブ・インベストメント・マネジメント株式会社	取締役	SBIクリプトアセットホールディングス株式会社	取締役
SBI岡三アセットマネジメント株式会社	取締役	株式会社CoinPost	取締役
SBI岡三オルタナティブ・インベストメント株式会社	取締役		
SBIオルタナティブ・アセットマネジメント株式会社	取締役		
SBI-Manアセットマネジメント株式会社	取締役		
SBIフランクリン・テンプレートン株式会社	取締役		

取締役候補者とした理由

朝倉智也氏は、投資信託ほか金融商品に関する卓越した見識と豊富な経験を有し、当社設立時から事業の中心人物として活動してきました。2004年7月からは代表取締役として優れた経営手腕を発揮し、当社グループの強固な事業基盤を築いてまいりました。また、経営全般に関する幅広い見識と豊富な経験を有し、今後も、当企業グループの持続的な企業価値向上に必要な不可欠であると判断したため、引き続き同氏を取締役候補者としたしました。

2. きた お よし たか北尾 吉孝 (1951年1月21日生) 所有する当社の株式数 183,200株

再任

略歴、当社における地位および担当

1974年 4月	野村證券(株) 入社	2006年 3月	当社取締役執行役員CEO
1995年 6月	ソフトバンク(株) (現ソフトバンクグループ(株)) 常務取締役	2012年 6月	SBIホールディングス(株) 代表取締役執行役員社長
1998年 4月	当社代表取締役社長	2012年 7月	当社取締役 (現任)
1999年 7月	ソフトバンク・インベストメント(株) (現 SBIホールディングス(株)) 代表取締役社長	2018年 6月	SBIホールディングス(株) 代表取締役社長
		2022年 7月	SBIホールディングス(株) 代表取締役会長兼社長 (現任)

重要な兼職の状況

SBIホールディングス株式会社	代表取締役会長兼社長	大阪デジタルエクスチェンジ株式会社	代表取締役会長
SBIアセットマネジメントグループ株式会社	取締役会長	SBIキャピタルマネジメント株式会社	代表取締役社長
株式会社SBI証券	代表取締役会長	SBIPEホールディングス株式会社	代表取締役
SBIインベストメント株式会社	代表取締役執行役員会長兼社長	SBIALAファーマ株式会社	代表取締役
SBI Hong Kong Holdings Co., Limited	Representative Director	SBIネオメディアホールディングス株式会社	代表取締役会長
SBIウェルネスバンク株式会社	代表取締役会長	SBIグローバル・クレジット・キャピタル株式会社	代表取締役
SBIファーマ株式会社	代表取締役執行役員社長	SBIリクイディティ・マーケット株式会社	取締役会長
SBI地域事業承継投資株式会社	代表取締役会長	SBIファイナンシャルサービシーズ株式会社	取締役会長
地方創生パートナーズ株式会社	代表取締役社長	Kyobo Life Insurance Co., Ltd.	Director
SBI金融経済研究所株式会社	代表取締役社長	SBI APAC CREDIT CAPITAL PTE. LTD.	Director
SBIPTSホールディングス株式会社	代表取締役会長		

取締役候補者とした理由

北尾吉孝氏は、当社の親会社であるSBIホールディングス株式会社の代表取締役会長兼社長として卓越した経営手腕を発揮し、証券・銀行・保険と広範囲にわたる金融サービス事業において、インターネット金融を中心とした金融コンプロマリットを構築したほか、国内外に展開するアセットマネジメント事業やパイオ関連事業を牽引するなどSBIグループの強固な事業基盤を築いてまいりました。また、金融に関する深い知識と実務経験および社外の幅広い人脈を持っており、当社の経営に対して総合的な助言をいただいております。今後も、当企業グループの持続的な企業価値向上に必要な不可欠であると判断したため、引き続き同氏を取締役候補者といたしました。

3. Billy Wade Wilder (1950年2月6日生)

ビリー・ウェード・ワイルダー

所有する当社の株式数 一株

再任

独立

社外

略歴、当社における地位および担当

1986年 4月	シュローダー証券会社 日本株調査部長	2014年 9月	MATT.ER K.K., Senior Consultant & Chief Investment Officer (現任)
1992年 12月	フィデリティ投信(株) 入社		
1995年 9月	同社 代表取締役社長	2016年 4月	マネックスグループ(株) 社外取締役
2004年 7月	日興アセットマネジメント(株) 代表取締役社長	2016年 4月	Prospect Co., Advisor
2014年 1月	GIC証券(株) (現GICキャピタル・マネジメント(株)) 取締役	2019年 6月	当社 社外取締役(現任)

重要な兼職の状況

MATT.ER K.K. Senior Consultant & Chief Investment Officer

社外取締役候補者とした理由及び期待される役割の概要

ビリー・ウェード・ワイルダー氏は、30年以上にわたる国内の資産運用会社での業務、経営経験があり、日本の資産運用業について豊富な知識と経験を有しています。また、上場企業の社外取締役の経験もあります。アセットマネジメント事業を中心に当社の経営に対する監督や経営全般に係る助言を受けることにより、コーポレート・ガバナンスの一層の強化・充実を図ることができるものと判断し、そのような役割を果たすことを期待して、引き続き社外取締役候補者とするものであります。

4. やまざわ こうたろう (1956年10月8日生)

山澤 光太郎

所有する当社の株式数 一株

再任

独立

社外

略歴、当社における地位および担当

1980年 4月	日本銀行 入行	2017年 6月	株式会社東京商品取引所 社外取締役
1998年 5月	同行大阪支店 営業課長	2018年 9月	ウイングアーク1st株式会社 社外監査役
2000年 7月	同行人事局 人事課長	2019年 6月	イオンフィナンシャルサービス株式会社 社外取締役 (現任)
2004年 3月	同行函館支店長	2019年 11月	ウイングアーク1st株式会社 社外取締役 (現任)
2010年 4月	株式会社大阪証券取引所 取締役常務執行役員	2020年 5月	HiJoJo Partners株式会社 社外取締役 (現任)
2013年 1月	株式会社日本取引所グループ 常務執行役員	2021年 7月	株式会社アグリメディア 常勤監査役
2014年 6月	株式会社日本取引所グループ 専務執行役員 株式会社大阪証券取引所 取締役専務執行役員	2022年 6月	当社 社外取締役 (現任)
2015年 4月	株式会社大阪取引所 取締役副社長		
2017年 6月	イオンフィナンシャルサービス株式会社 社外監査役		

重要な兼職の状況

イオンフィナンシャルサービス株式会社 社外取締役 HiJoJo Partners株式会社 社外取締役
ウイングアーク1st株式会社 社外取締役

社外取締役候補者とした理由及び期待される役割の概要

山澤光太郎氏は、日本銀行、大阪取引所で金融や証券業務に関する豊かな経験と知識を培っており、また、その経営者として深い見識を活かして、アセットマネジメント事業を中心に当社の経営に対する監督や経営全般に係る助言を受けることにより、コンプライアンスの一層の強化・充実を図ることができるものと判断し、そのような役割を果たすことを期待して、社外取締役候補者とするものであります。

5. 堀江 明弘

ほり え あき ひろ

(1959年11月3日生) 所有する当社の株式数 一株

再任

独立

社外

略歴、当社における地位および担当

1989年10月	太田昭和監査法人 (現EY新日本有限責任監査法人) 入所	2008年 4月	株式会社グローバル・パートナーズ・コンサルティング 取締役 (現任)
1993年 4月	公認会計士登録	2016年 6月	株式会社ツクイスタッフ 社外監査役
2002年 7月	税理士法人ブレイン総合会計 代表社員	2018年 6月	同社 社外取締役 (監査等委員)
2006年12月	株式会社パートナーズ・ホールディングス 取締役	2022年 6月	当社 社外取締役 (現任)

重要な兼職の状況

株式会社グローバル・パートナーズ・コンサルティング 取締役

社外取締役候補者とした理由及び期待される役割の概要

堀江明弘氏は、公認会計士、税理士として培った会計・税務・監査についての豊富な知識と経験を有しており、経理・管理業務を中心に当社の経営に対する監督や経営全般に係る助言を受けることにより、コーポレート・ガバナンスの一層の強化・充実に貢献することができるものと判断し、そのような役割を果たすことを期待して、社外取締役候補者とするものであります。

第2号議案

補欠監査役1名選任の件

法令に定める監査役の員数を欠くことになる場合に備え、会社法第329条第3項の規定に基づき、補欠の社外監査役1名を選任することをお願いするものであります。

なお、本議案に関しましては、あらかじめ監査役会の同意を得ております。

補欠の監査役候補者は次のとおりであります。

かみ やま とし ゆき
神山 敏之

(1953年10月28日生) 所有する当社の株式数 一株

独立

社外

略歴

1978年4月	(株)富士銀行(現(株)みずほ銀行)入社	2010年4月	Philippine National Bank 東京支店長兼在日代表
2001年5月	同行 資金部長		
2002年4月	(株)みずほコーポレート銀行 (現(株)みずほ銀行) 市場企画部欧州資金室長	2013年4月	SBIパイオテック(株) 常勤監査役
2004年4月	(株)みずほ銀行 市場営業部長	2016年6月	当社補欠監査役(現在に至る)
2007年7月	みずほインベスターズ証券(株) (現みずほ証券(株)) 執行役員(金融商品開発部 担当、債券部・営業企画部副担当)	2017年3月	SBI少短保険ホールディングス(株)監査役 SBIインシュアランスグループ(株) 常勤監査役(現任)

重要な兼職の状況

SBIインシュアランスグループ株式会社 常勤監査役

補欠の社外監査役候補者とした理由

神山敏之氏は、長年にわたり金融および企業経営に関する経験を積み重ね、豊富な経験と幅広い見識を有しており、当社の経営の監督に十分な役割を果たしていただけるものと判断し、補欠の社外監査役として選任をお願いするものであります。

以上

ライブ配信のご案内

「株主総会」および「経営近況報告会」をインターネットでライブ配信（生中継）いたします。

「株主総会」「経営近況報告会」をご来場いただかなくてもリアルタイムで御覧いただけますので、ご利用ください。

なお、株主総会のライブ配信では、議決権行使はできません。
事前にインターネットないし郵送による議決権行使をお願いいたします。



「第29期定時株主総会のインターネットライブ配信」のページ

<https://www.sbiglobalam.co.jp/ir/live/202606/index.html>

配信開始時刻 2026年6月17日（水） 午前9時50分～

当社ホームページ

「株主の皆様へ（株主総会、株主還元等）」

「株主総会」⇒「株主総会のインターネットライブ配信」



定時株主総会会場ご案内図

会場

パレスホテル東京 4階 山吹

東京都千代田区丸の内一丁目1番1号 TEL 03-3211-5211

交通

JR | 「東京駅」丸の内北口より徒歩約8分

地下鉄 | 「大手町駅」C13b出口より地下通路直結



※駐車場の用意はいたしておりませんので、お車での来場はご遠慮くださいますようお願い申し上げます。



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。